

1 開 会

2 挨拶

3 議 題

あきる野市ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定事業について

○「学校法人多摩川学園」の認定についての事務局説明

会長) 有給休暇の取得率についてである。自分で調べてみたが、有給休暇取得率の全国平均が65%であるのに対して、87%というのはすごいことである。看護休暇もあり、先駆的な取組をされている。意見ではなく感想であるが、素晴らしいと思った。

副会長) 今回認定する法人の中には、障害児通所施設の「どんぐりの森(障害児通所施設)」がある。ここで勤務する方々も、資料1に記載の「水曜日早帰り day の設定」に該当するのか。
事務局) 学校法人多摩川学園では、「たまがわベビーハウス(小規模保育施設)」「多摩川保育園」「多摩川幼稚園」「どんぐりの森」の4施設を運営しているが、この制度の対象は、「多摩川幼稚園」の変形労働時間制で勤務している職員のみである。

副会長) 可能であれば、福祉部門である「どんぐりの森」で勤務する方々が、どのような勤務体制であるのか伺いたい。また、有給休暇取得実績について、事業所や部門ごとで、取得のしやすさに偏りがあるというようなことはないか、念のため確認いただきたい。

事務局) 確認する。

会長) 次回、資料を作成いただく際に、特に福祉系の事業所であるが、部門ごとの業務内容等を記して欲しい。一つの法人でも、部門ごとに有給休暇の取得状況等の違いが見られると思う。

委員) 有給休暇についてであるが、男性は正規職員もパート職員も取得できているが、女性は正規職員の取得人数が少ないように感じる。取りにくい状況があるのではないか。仮に、取得できていない方が「どんぐりの森」の職員だとすると、偏りがあるのかもしれない。

事務局) 確認する。

会長) 「退職職員の再雇用」についてである。再雇用だと賃金が下がる傾向がある。皆さんの職場はどうであるか。ワーク・ライフ・バランスの観点で見ると、労働意欲の低下になるのではないか。

今後は、役職定年や再雇用等の従業員の賃金を下げない制度というの、認定に繋がるポイントになるかもしれない。少子高齢化時代では、大事になってくると思う。

委員) ワーク・ライフ・バランスという言葉を知ると、子育て世帯など若者をイメージするが、今の話を伺うと、広い視点でワーク・ライフ・バランスを考えないといけないと思った。

会長) 市民会議としての意見をまとめたいと思う。市民会議としての異議はないということでよろしいか。よろしければ挙手を願いたい。

(出席委員全員が挙手)

○「株式会社ユニフローズ」の認定についての事務局説明

副会長)「永年勤続表彰制度の設置」についてであるが、資料2を見ると毎年のように表彰対象者がいる。

委員) その分、従業員全体の平均年齢は高いと推測されるが、居心地の良い会社だというのが伝わる。

委員) たしかに、年齢層が高くなっているという一面もあるかと思うが、慶弔休暇では「妻が出産したとき」が新設されている。子育て世代の方もいて、様々な年齢層に配慮していることも感じられる。

副会長)「教育訓練の充実と資格取得支援」であるが、従業員はどのようなスキルアップを図っているのか。

事務局) パソコンのスキルや品質管理など、各自の業務内容に応じたものである。

会長) 有給休暇の取得についてであるが、介護等で有給休暇が欲しい年代と、休むより働きたいという年代があると思う。取得率から読み取れるデータとして、年齢に関するものがあれば、会議としてより良い考察ができると思う。

事務局) 聞き取りの中では、実際に介護をされている方の有給休暇取得率が高く、仕事が好きであったり、あまり有給休暇を取る必要のない環境で仕事や生活をされていたりする方は、有給休暇の取得率が低くなっているという話があった。

会長) 取得状況については、役職と年齢についてもデータがあると良い。

事務局) それらのデータによって、見えてくるものもあると思う。今後の参考としたい。

副会長) 今後の参考として、正規職員とパート職員との取得率の差も分かると、別の視点からも考えることができると思う。

事務局) 精査していきたい。

委員)「家族、学校、地域行事等への参加促進と配慮」を見てみると、地域への貢献を大切にされているように感じる。ワーク・ライフ・バランスの観点から考えて、とても良いことだと思った。

会長) 市民会議としての意見をまとめたいと思う。市民会議としての異議はないということでもよろしいか。よろしければ挙手を願いたい。

(出席委員全員が挙手)

本日の議題は以上となるので、進行役を事務局に戻す。

4 その他

会長) 今後、外国人に対する制度についても重要性が増してくると思う。また、皆さんで考えていきたい。

5 閉 会